

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち
施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
主管課名	商工観光課		
関係課名	企画政策課、埋没林博物館、水族博物館		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業が、独自の企画・開発・技術・販売などの経営基盤を強化し、活性化しています。 ・大学や大学校などと企業が連携し、新しい発想の商品開発が進められています。 ・新規創業により新たな雇用が生まれ、まちに活気があります。 ・中心商店街がにぎわい、商業が活発化しています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・企業は地元雇用を進めます。 ・地元商店街で買い物します。 ・地元商店街は、もちより市などの開催で買い物支援を進めます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・企業と大学や大学校などが連携できる場を提供しています。 ・新規創業のための補助金制度等による支援を行っています。 ・地元商店街振興のための支援を行っています。 ・企業の技術者養成のため、魚津地域職業訓練センターを設置しています。
	その他	

施策のトータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	13 (13)	12 (12)			
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	7 (7)	6 (6)				
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	1 (1)	1 (1)				
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	2 (2)	2 (2)				
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	3 (3)	3 (3)				
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	875,601	725,008				
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	550,272	562,411				
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	13,300	14,000				
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	188,350	8,884				
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	123,679	139,713				
C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	23	21				
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	5,060	4,640				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	22,259	19,460				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	897,860	744,468				
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	19,759	16,464			
	同上	円	—	502	442			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	20,261	16,906			
同上	円	—	20,261	16,906				
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	20,261	16,906				

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194		
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036		

基本事業概要シート①

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名①		中小企業の経営基盤の強化	
基本事業①の目的(意図)		中小企業の経営安定で、企業の元気と市民の雇用機会が拡大しています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【魚津三太郎プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津三太郎塾第2期(平成24年10月～25年6月)の後半と第3期(平成25年11月～26年7月)の前半を開催しました。 <p>【小口制度貸付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小口制度貸付事業として金融機関へ6倍協調で資金預託し、低利で事業主に貸付しました。 <p>【中小企業金融対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県信用保証協会の保証料に対する助成を行いました。 <p>【中小企業活性化支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規創業やホームページ製作などに対する助成を行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
法人市民税額	千円	368,875	400,000	450,000	457,500	465,000	472,500		
			509,368	509,592	499,507	521,503			
製造品出荷額	億円	751	793	834	875	917	959		
			1,512	未発表	未発表	未発表			

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	魚津三太郎プロジェクト	930,000	861,476	68,524	A	企画政策課
2	一般会計	商工団体育成支援事業	4,368,000	4,343,000	25,000	A	商工観光課
3	一般会計	中小企業金融対策事業	61,264,000	55,997,628	5,266,372	A	商工観光課
4	一般会計	小口制度貸付事業	500,000,000	500,000,000	0	A	商工観光課
5	一般会計	中小企業活性化支援事業	2,650,000	1,060,000	1,590,000	A	商工観光課
6	一般会計	産学官能力開発セミナー・富山県発明とくふう展	430,000	148,600	281,400	A	商工観光課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			569,642,000	562,410,704	7,231,296		

基本事業概要シート②

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名②		起業の支援	
基本事業②の目的(意図)		工場・店舗の新設が進み、地域振興に繋がっています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【独立開業資金貸付事業】 ・市民で25才以上の方で、同一業種に3年以上勤務し、同一事業を市内で開業する方への資金貸付を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
新規創業事業所数			5	5	5	5	5		
			5	4	7	5			

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	独立開業資金貸付事業	14,000,000	14,000,000	0	B	商工観光課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			14,000,000	14,000,000	0		

基本事業概要シート③

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名③		企業立地の促進	
基本事業③の目的(意図)		企業立地が進み、地域経済が潤うことで活性化されています。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【企業立地事業】 ・工場等新設または増設の場合の用地・建物・設備取得経費及び電気料金等への助成を行いました。 ・県の企業誘致セミナーに合わせて東京・大阪方面での誘致PRや誘致パンフレットを作成しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
新規立地企業数	社	0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1	

基本事業③を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	企業立地事業	8,706,000	8,705,610	390	A	商工観光課
2	一般会計	企業誘致推進事業	330,000	178,000	152,000	A	商工観光課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			9,036,000	8,883,610	152,390		

基本事業概要シート④

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
基本事業名④		魅力ある商業活動の推進	
基本事業④の目的(意図)		中心商店街が活性化し、賑わいのある商店街が出来ます。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【商店街活性化事業】 ・商店街連盟振興事業に対する補助金の交付と意見交換会を開催しました。 ・中心商店街空き店舗新規開店の助成を行いました。 ・中央通りチャレンジショップへの助成や家賃補助を行いました。 【テクノスポーツドーム管理運営費】 ・(公財)魚津市体育協会へ指定管理方式でテクノスポーツドームの運営を委託しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
魚津市商店街連盟加入店舗数	店	128	128	129	129	130	130		
			128	128	131	122			

基本事業④を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	商店街活性化事業	7,150,000	5,500,000	1,650,000	B	商工観光課
2	一般会計	テクノスポーツドーム管理運営費	135,896,000	129,352,956	6,543,044	B	商工観光課
3	一般会計	魚津産業フェア事業	4,860,000	4,860,000	0	A	商工観光課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			147,906,000	139,712,956	8,193,044		

施策No.	7	施策名	工業・商業の振興
-------	---	-----	----------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【中小企業の経営基盤の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆リーマンショック後は日本全体の景気が低迷していましたが、工業・商業共に弱含みながらも、業績は回復兆候がみられ、法人市民税額がやや増加傾向にあるものの、依然として厳しい状況にあります。 ◆法人市民税額については、当市同様に近隣他市も依然として低迷しており厳しい状況にあります。 ◆市内産業の活性化のための人材育成塾「魚津三太郎塾」を開講しています。地域資源を活かした魚津ならではの産品等もでき、少しずつ成果が出てきています。 ◆経済情勢は日本全体のものであり、近隣他市においては差はありません。 <p>【起業の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新規創業事業所は近隣他市においても大きな差はありません。 <p>【企業立地の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市で所有する企業用地が無いため、民間の用地を対象に企業立地を進めてきたが、成果につながっていません。 ◆新規立地企業数は近隣他市においても大きな差はありません。 <p>【魅力ある商業活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆中心商店街での各種イベントを創出し開催するものの、少子高齢化と郊外型の大型商業施設の進出で大きな成果に繋がっていません。 ◆商店街の店舗数においても近隣他市においては差は無く、活性化のためのイベント開催などを行っています。
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆経済情勢は明るい兆しはみえるものの、都市部の好況感と比較するとまだまだ厳しい状況にあることから、地域経済の中心である地元中小企業への支援を継続していかなければならない。よって企業ニーズに合わせた助成制度の拡充や新規創業支援を推進していくこと。 ◆商業の推進では、中央通り商店街、銀座商店街、新宿通り商店街が、それぞれ抱えている諸問題の解決に向けて、関係者との協議を進めていくこと。 ◆また、「魚津三太郎塾」での取り組みや富山大学・北陸能力開発大学校との共同研究を推進し、連携の強化を図るとともに、技術開発等に意欲的な企業と大学等とを結び付け、次世代の人材育成に向けた支援をおこなっていくこと。 	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域経済の中心である地元中小企業への支援を継続し企業ニーズに合わせた助成制度の拡充や新規創業支援、人材育成支援を推進します。 ◆商業振興に関しては、今後の街づくりの方向性も鑑み、賑わい創出・空き店舗対策などの支援を行います。 	